

OXYRIUM 導入事例

福 利厚生

Voice.11 / 兵庫県

松田土木工業株式会社

●導入機器：OXYRIUM MEDICAL 1.5

●導入時期：2014年12月

「最高の信用は 最高の人材に有り」
業務意欲の向上を目的として最新の健康機器を

会社の紹介と地域性、 お客様層について特徴をお聞かせください。

弊社は昭和35年に松田土建として創業し、昭和48年に松田土木工業株式会社として設立以来、半世紀余りを姫路市広畑地区でお世話になっております。

会社設立当初は建設業を手掛ける一方で、砕石業と産業廃棄物の収集運搬業の事業をしてまいりました。時代の移り変わりとともに昭和61年に砕石業から撤退、4年前に収集運搬業を縮小し、現在では建設業を主体として民間の製造工場や官公庁など、建築工事並びに土木工事の請負を中心に事業を展開し、着実な成長を遂げています。

特に民間の製造工場では、お客様からの様々なニーズを迅速に対応する為に、営業と工務スタッフとの連携を重視し、業務が円滑に進むようやりがいを持って取り組める会社づくりを目指しています。

また、地域貢献が出来る企業風土の構築を進め、環境保全やボランティア活動にも積極的に参加してまいりたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いいたします。



松田土木工業株式会社

代表取締役 内海 勉





導入に踏みきる大きな理由や 経緯についてお聞かせください。

お蔭さまで会社の業績が良好で、福利厚生に予算を回すことが可能であったからです。

本社の事務所改築に伴い、福利厚生の充実をはかり、社員の業務意欲の向上を目的として、最新の健康機器の導入を決めました。

これが社訓です。社員全員が目標を高く持ち、力を発揮できる環境を整えたいと考えました。

社訓

最高の信用は

最高の人材に

有り各自努力

精進して

己を磨くべし

経営理念

人を偽り一時に多分の

利を得るは末通らず

薄利にても日毎に利分

を積みば大きな利を

得べし

目先の利が大なる時

最も慎むべし

信用と得を失い

大損たるべし

酸素カプセルの魅力とは？

疲労回復に即効性があると聞いて導入を検討しました。実際に使ってみて、人間は酸素を取り入れて健康に生活できているんだということをあらためて実感します。酸素カプセルをキーワードにして、社員が健康管理に関心をもって、自己研鑽を怠らない職場ムードが出来たと喜んでいきます。

デモ体験時のご感想をお聞かせください。

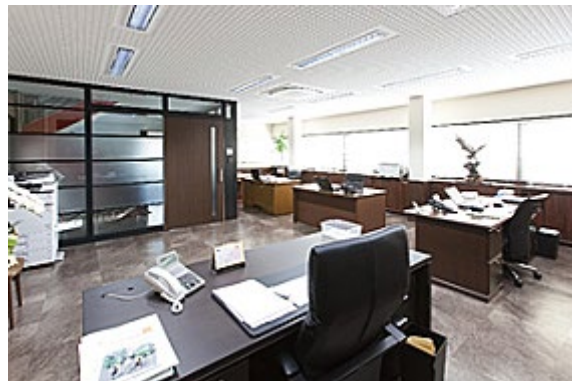
20分程度の試用でしたが、耳抜きが思うように出来なくて不安だったのを覚えています。神戸メディケア社が公表している納品実績の豊富さやその裏付けをしっかりと読み取って、導入を決めました。



今後の酸素カプセルについて

話題性もあるので、営業の補助的役割も果たしてもらえれば?と考えます。

ご商談にお越しいただいたお客様に、お時間さえ許せば“酸素カプセルでリフレッシュ”して帰って頂くための、おもてなしの一つとしても、酸素カプセルに活躍してもらうつもりです。



1.3気圧の製品に比べ どのような違いを感じましたか?

導入当初から、最上位機種が1.5気圧と説明を受けた上でその1.5気圧を利用しているので、他の機器との比較はわかりません。気圧設定を1.2~1.5で選択できますが、社員皆、可能ならば1.5気圧を利用しているようですので、1.5気圧の効果が高いと感じていると思います。



酸素カプセルの有効性について具体的な例があればお聞かせください。

非常に肩が凝っていた私自身が1時間酸素カプセルを利用いたしましたら、体が温もり肩こりが緩和されました。効果に驚いて社内での話をすると、「それが酸素カプセルですよ。」と逆に笑われてしまいました。



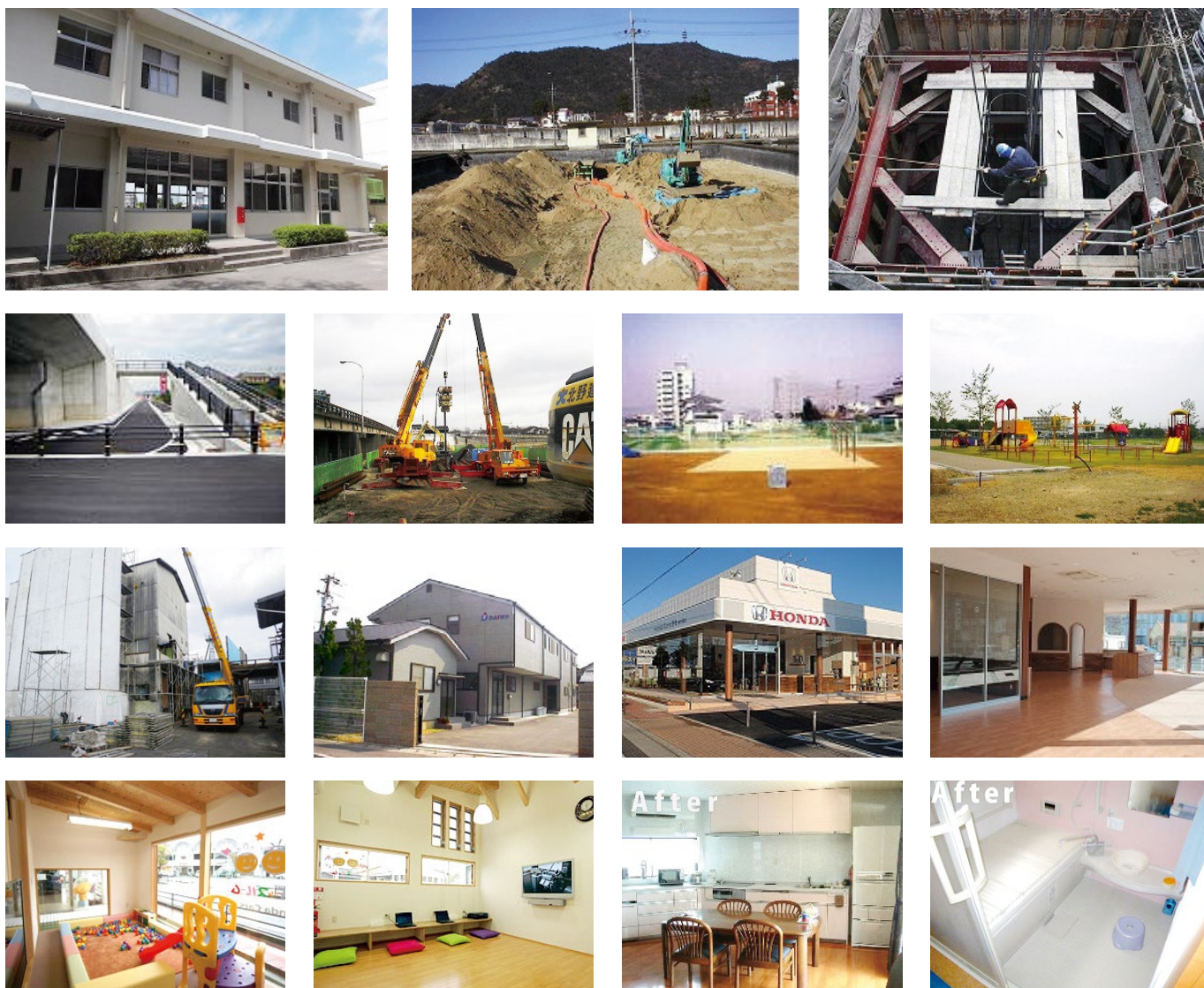
今後、カプセルの導入を
検討されている方に一言いただけますか。

継続的に使用する事が体質改善につながると思います。自分(自
社)で所有する意味がそこにあると思います。酸素カプセルに入る
ために、どこかの施設を訪問する時間的余裕は正直ありません
から。酸素カプセルはライニングコストが殆んどかからないのが
いいですね。(当初は酸素ポンプが必要かと思っていました笑)



松田土木工業株式会社

◎工事事例（公共・民間企業・リフォーム）



Infomation

松田土木工業株式会社 <http://www.matsuda-doboku.com/>

- 本 社 所在地：〒671-1152 兵庫県姫路市広畑区小松町2丁目46番地
電 話：079-237-1331
- 太子営業所 所在地：〒671-1557 兵庫県揖保郡太子町阿曾62-2
電 話：079-277-5067

